

○訪問先（予定）

【産業関係】

・ LVMH (モエ ヘネシー・ルイ ヴィトン)

1987 年にモエ・ヘネシーとルイ・ヴィトンが合併したことにより誕生した LVMH は、名だたるブランド買収をするなどして、フランス・パリを拠点とする世界最大級の他業種複合企業体となりました。今やラグジュアリー業界を代表する世界的リーダーとなっています。

・ JETRO Paris (ジェトロ・パリ事務所)

1963 年に開設、約 40 名のスタッフが日仏間の貿易、投資、産業交流の促進に関わる業務にあたっています。対外関係セクションとしては、中小企業等の輸出促進支援、産業・技術交流促進、進出日系企業（セミナー、商談会、相談会など）に対する協力もしています。

・ GOEN (ゴエン)

2024 年 5 月 11 日にフランス・パリにオープンした日本のセレクトショップです。出展者である日本の自治体などにその「ブランド力」を獲得させるべく、日本の銘品を「世界基準」に磨き上げ、海外進出の可能性を拡げることが目的としています。

・ CLAIR Paris (一般財団法人 自治体国際化協会パリ事務所)

日本の地方公共団体が活動支援対象国（フランス、ベルギー、スイス、スペイン及びモナコ）で活動される際、訪問先へのアポイントメント、訪問期間の設定、通訳などに関する色々な協力や、日本の地方公共団体の活動に関する情報提供や支援する取組を行っています。

・ STATION F (ステーション エフ)

2017 年にフランス・パリにオープンし、日本を含む世界中の国々がスタートアップ・エコシステム発展のモデルケースとして注目している施設です。

【芸術関係】

・ ヴェロン村役場

ヴェロン村は、パリから南東へ 130 km 離れた小村です。三岸節子は、1975 年、長男・黄太郎一家とともに移住し、この村にアトリエを構えました。

・ 三岸節子アトリエ

自然豊かな地で、訪れる客もほとんどいない静かな環境に身を置き、制作に没頭することができました。ヴェロンでの生活は、帰国する 1989 年まで約 15 年間（69 歳～84 歳）続きました。アトリエは、今も当時のまま残されています。

・ ART SHOPPING PARIS

「カルーセル・ドゥ・ルーブル」というルーブル美術館から直結する施設で行われるパリを代表するアートフェアです。会期中は美術関係者やアートファンが来場し、来場者数が 3 万人を超える規模です。作品を認められ、オファーを受けることで参加することができる大変名誉あるアートフェアです。